

魅力ある高校づくりに関するアンケート 調査結果（令和7年10月）

長崎県教育庁高校教育課

アンケート調査の実施について

① 目的

- ・本県における高校再編にかかる大綱の策定にあたり、地域の期待やニーズを探るため県内の高校生や中学生、保護者等に対するアンケート調査を実施
- ・アンケート調査結果については、高校再編にかかる大綱の策定の基礎資料として活用

② 調査対象【調査期間】

- ・高校生(公立高校) 【令和7年7月14日～8月31日】
- ・中学生(国公立学校) 【令和7年7月14日～8月26日】
- ・小・中学生の保護者 【令和7年7月14日～8月26日】

③ 調査方法

- ・Web(Microsoft Forms)

④ 調査項目

- ・p.4～5参照

<回答数データ①>

調査対象	調査対象数 (人) ①	有効回答数 (人) (②)	内訳		回答率 (②/①)
高校生	21,024	5,061	1 年	1,591	24.1%
			2 年	1,804	
			3 年	1,640	
			4 年	26	
中学生	32,557	2,917	1 年	1,027	9.0%
			2 年	927	
			3 年	963	
小・中学生の 保護者	95,278	3,620	小学生	1,994	3.8%
			中学生	1,626	
全体	148,859	11,598	—	11,598	7.8%

<回答数データ②>

市町別回答数

地域		市町	高校生	中学生	保護者等 (小学生)	保護者等 (中学生)	総計
都市部	7,610	長崎市	948	1021	380	450	2,799
		佐世保市	652	839	371	316	2,178
		諫早市	894	31	1	27	953
		長与町	606	23	214	90	933
		大村市	89	16	172	79	356
		時津町	0	13	105	54	172
		波佐見町	24	13	35	68	140
		川棚町	26	2	45	6	79
半島部	2,968	島原市	522	47	82	74	725
		西海市	89	211	62	48	410
		佐世保市	207	103	46	35	392
		南島原市	26	105	124	118	373
		佐々町	1	318	0	11	329
		平戸市	113	32	60	46	251
		松浦市	104	57	60	28	249
		雲仙市	133	1	4	7	145
		長崎市	11	7	22	21	61
		諫早市	33	0	0	0	33
離島部	1,020	壱岐市	306	17	155	106	584
		新上五島町	84	61	48	35	228
		対馬市	126	0	0	0	126
		五島市	42	0	0	1	43
		小値賀町	17	0	5	4	26
		佐世保市	8	0	3	2	13
全体	11,598	全体	5,061	2,917	1,994	1,626	11,598

<質問項目>

高校生用

- 1 学校名を選択してください。
- 2 学年を選択してください。
- 3 性別を教えてください。
- 4 高校を選ぶ際、1番目に重視した点は何ですか。
- 5 高校を選ぶ際、2番目に重視した点は何ですか。
- 6 高校を選ぶ際、3番目に重視した点は何ですか。
- 7 高校卒業後に希望する進路について、現時点における考えを教えてください。
- 8 自宅から現在の学校までの片道の通学時間を教えてください。※通学時間＝自宅の玄関から学校の玄関まで要する時間
- 9 高校を選ぶにあたって、どのくらいの通学時間であれば候補になりましたか。※通学時間＝自宅の玄関から学校の玄関まで要する時間
- 10 高校等に通うために寮や下宿にはいることについてどうお考えですか。
- 11 高校等への通学に関して、どのような支援があればいいと思いますか。（複数選択可）
- 12 高校等を選ぶ際に何を参考にしたかを教えてください。（複数選択可）
- 13 今通っている高校等にどの程度満足していますか。
- 14 長崎県では、今後、これまでとは違った、新たな学びを生み出すような魅力ある高校をつくりたいと考えています。あなたが考える魅力ある高校について、自由にお書きください。

<質問項目>

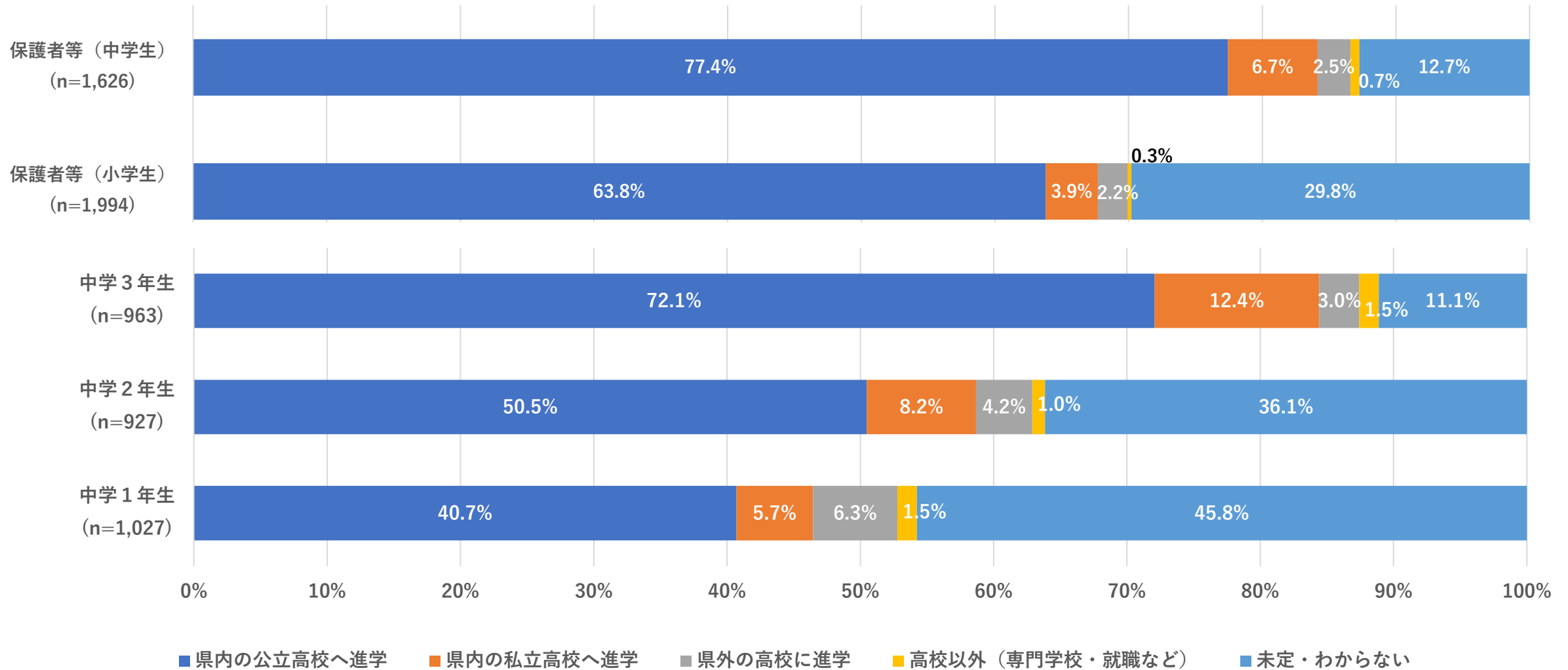
中学生・保護者用

- 1 あなたは次のうちどれに該当しますか。（中学生、保護者（中学生）、保護者（小学生）
- 2 通っている（お子様が通っている）学校の所在地（市町）を選択してください。
- 3 学校を選択してください。
- 4 学年を選択してください。
- 5 性別を教えてください。（保護者等の方はお子様の性別を選択してください。）
- 6 卒業後に希望する進路を教えてください。（保護者等の方は、お子様の進路先として希望されるものを選択してください。）
- 7 高校へ進学を希望されている方は、全日制・定時制・通信制のうち、どれを志望していますか。（保護者等の方は、お子様の進路先として希望されるものを選択してください。）
- 8 高校（中学校卒業の進学先）を選ぶ際に重視する点のうち、1番目に重視する点は何ですか。
- 9 高校（中学校卒業の進学先）を選ぶ際に重視する点のうち、2番目に重視する点は何ですか。
- 10 高校（中学校卒業の進学先）を選ぶ際に重視する点のうち、3番目に重視する点は何ですか。
- 11 高校卒業後に希望する進路（保護者等の方はお子様に選択してもらいたい進路）について、現時点における考えを教えてください。
- 12 進学先（高校等）を選ぶにあたって、最大どのくらいの通学時間であれば候補になりますか
※通学時間＝自宅の玄関から学校の玄関までに要する時間
- 13 高校等に通うために寮や下宿にはいることについてどうお考えですか。
- 14 高校等への通学に関して、どのような支援があればいいと思いますか。（複数選択可）
- 15 進学先（高校等）を選ぶ際に何を参考にするかを教えてください。（複数選択可）
- 16 長崎県では、今後、これまでとは違った、新たな学びを生み出すような魅力ある高校をつくりたいと考えています。あなたが考える魅力ある高校や学びについて教えてください。

1. 高校進学について

高校進学について①（中学校卒業後の進路）

Q.（中学校）卒業後に希望する進路を教えてください。【属性別】（対象：中学生・保護者等）



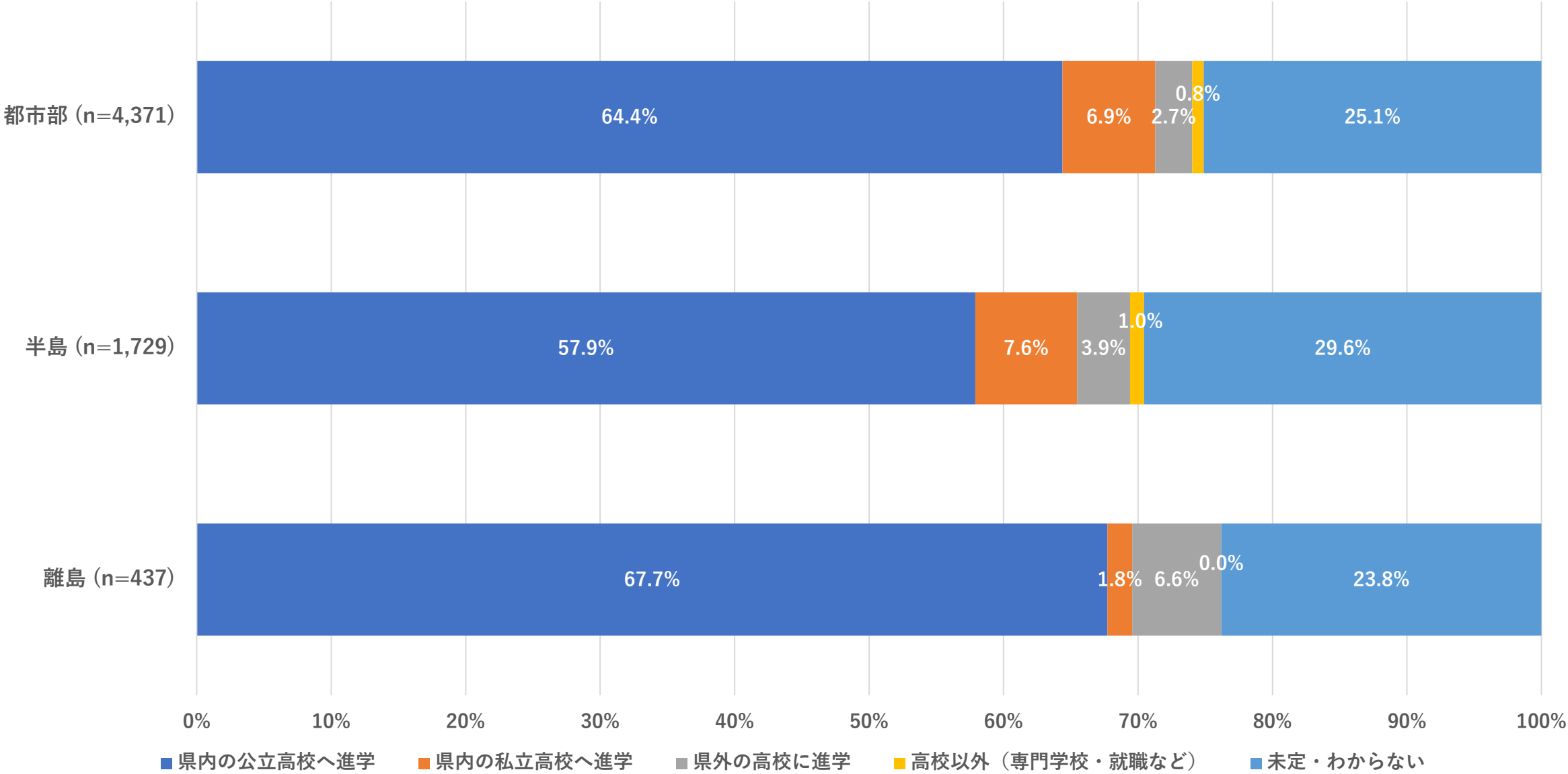
○県内の公立高校への進学を希望するとの回答が多い。特に中学生保護者は77.4%が県内の公立高校への進学を希望。

○中学生を学年別にみると、中学3年生では、約7割が県内の公立高校への進学を希望。県内の私学への進学希望は12.4%、未定が11.1%。

○中学1年生の段階で約半数が進路先を意識している。また、中学2・3年生に比べて、県外の高校を希望する割合が大きい。

高校進学について②（中学校卒業後の進路）

Q.【中学生・保護者等】（中学校）卒業後に希望する進路を教えてください。【地域別】（対象：中学生・保護者等）



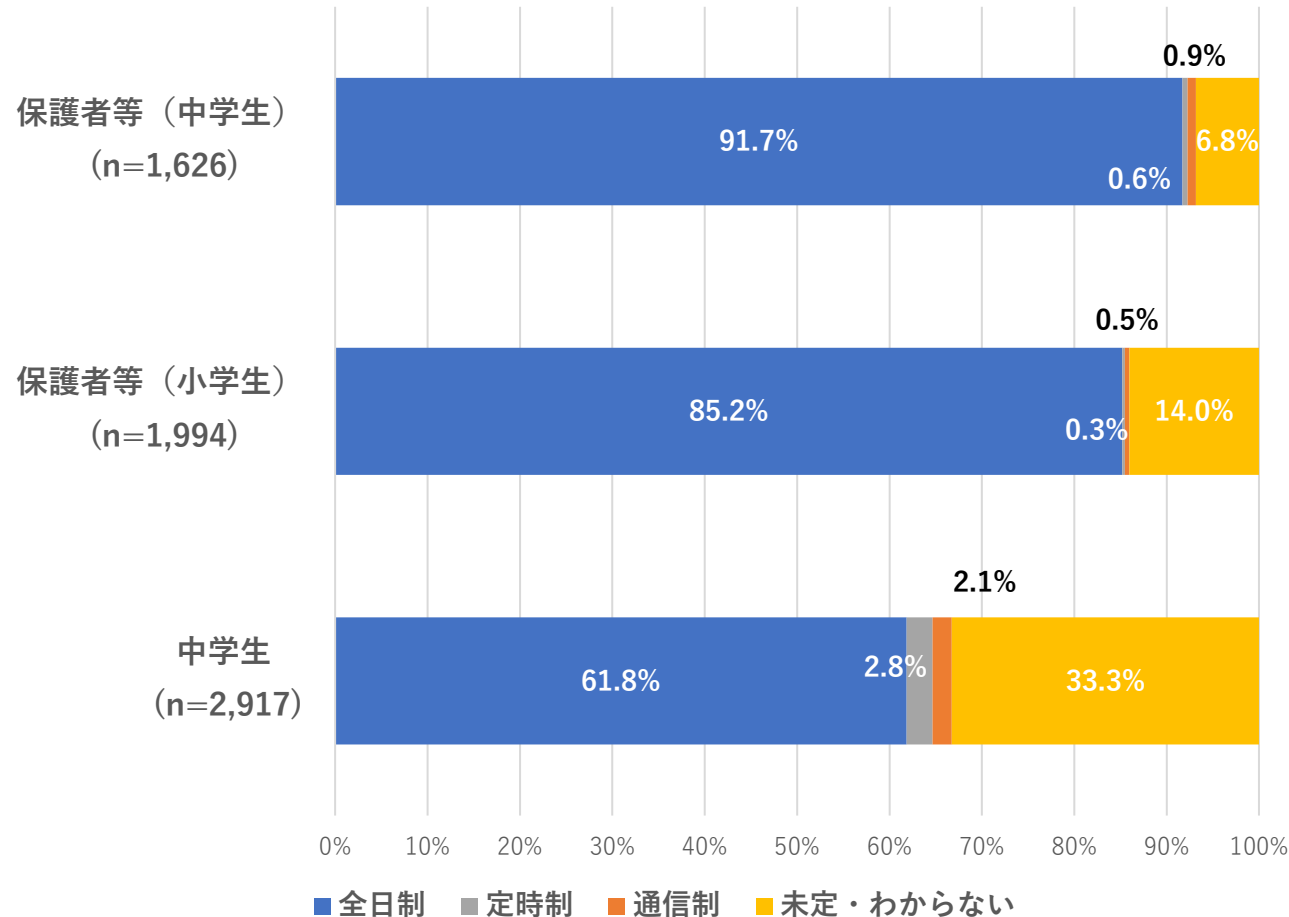
○離島半島地域においては、都市部に比べて県外の高校への進学を希望すると回答した割合が多い。

高校進学について③（中学校卒業後の進路）

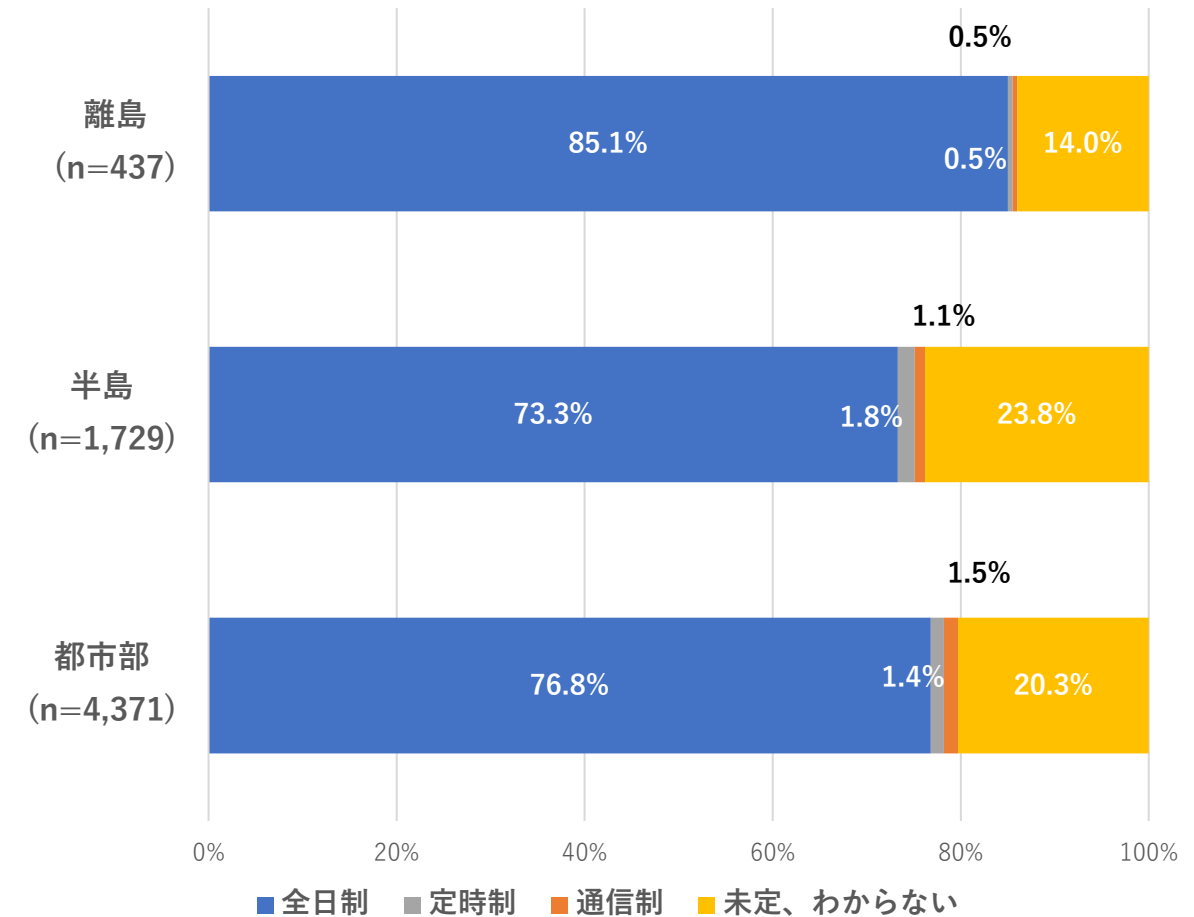
Q. 高校へ進学を希望されている方は、全日制・定時制・通信制のうち、どれを志望していますか。

【対象：中学生・保護者等】

属性別



地域別

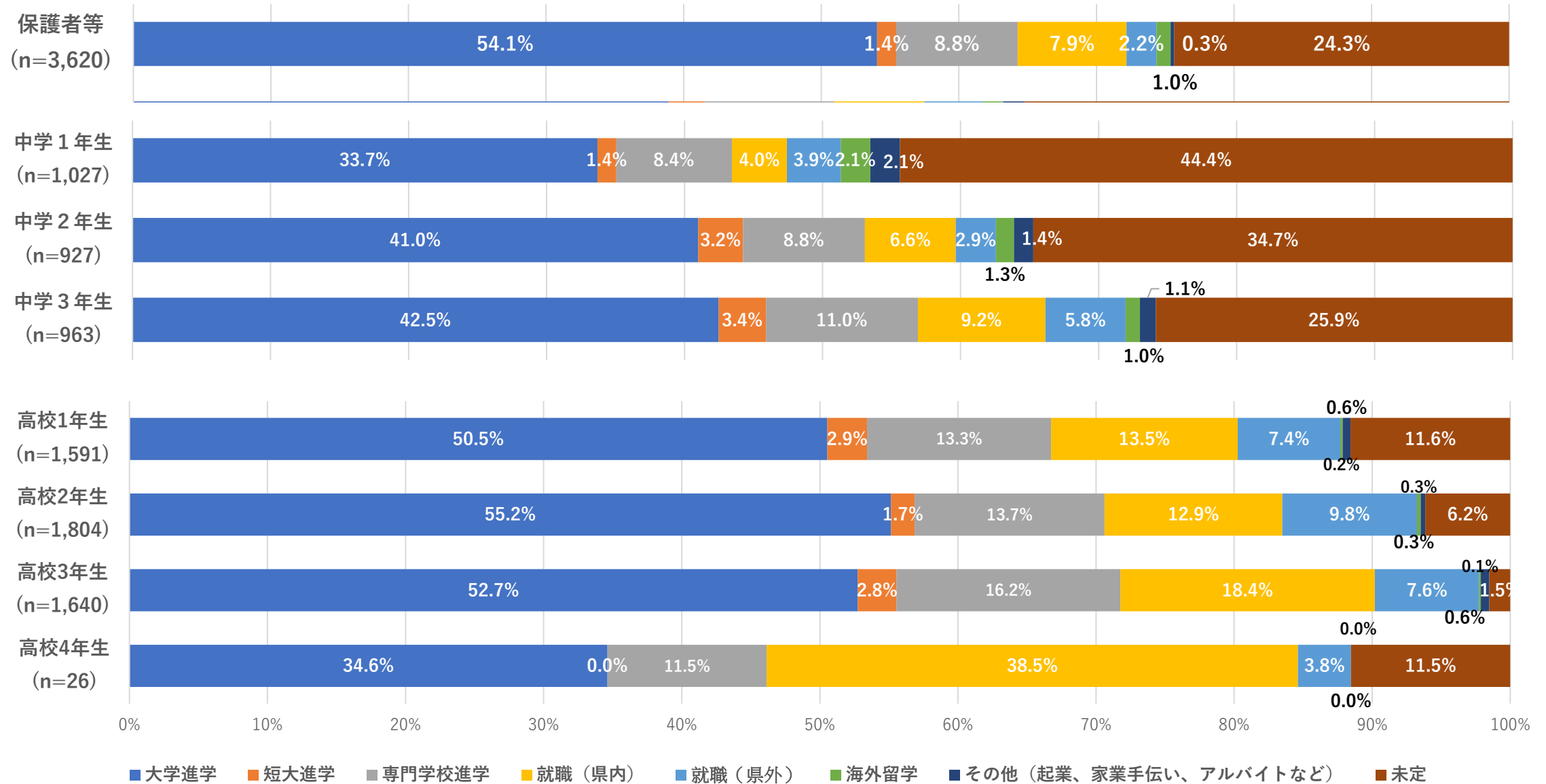


○中学生段階では、未定との回答が多い。また、保護者(小・中)に比べて定時制・通信制を希望する割合が大きい。

○半島地域において定時制を希望する割合が若干大きい。また、離島地域においては通信制・定時制を希望する割合が小さい。

高校進学について④（高校卒業後の進路）

Q. 高校卒業後に希望する進路について、現時点における考えを教えてください。【属性別】（対象：全属性）



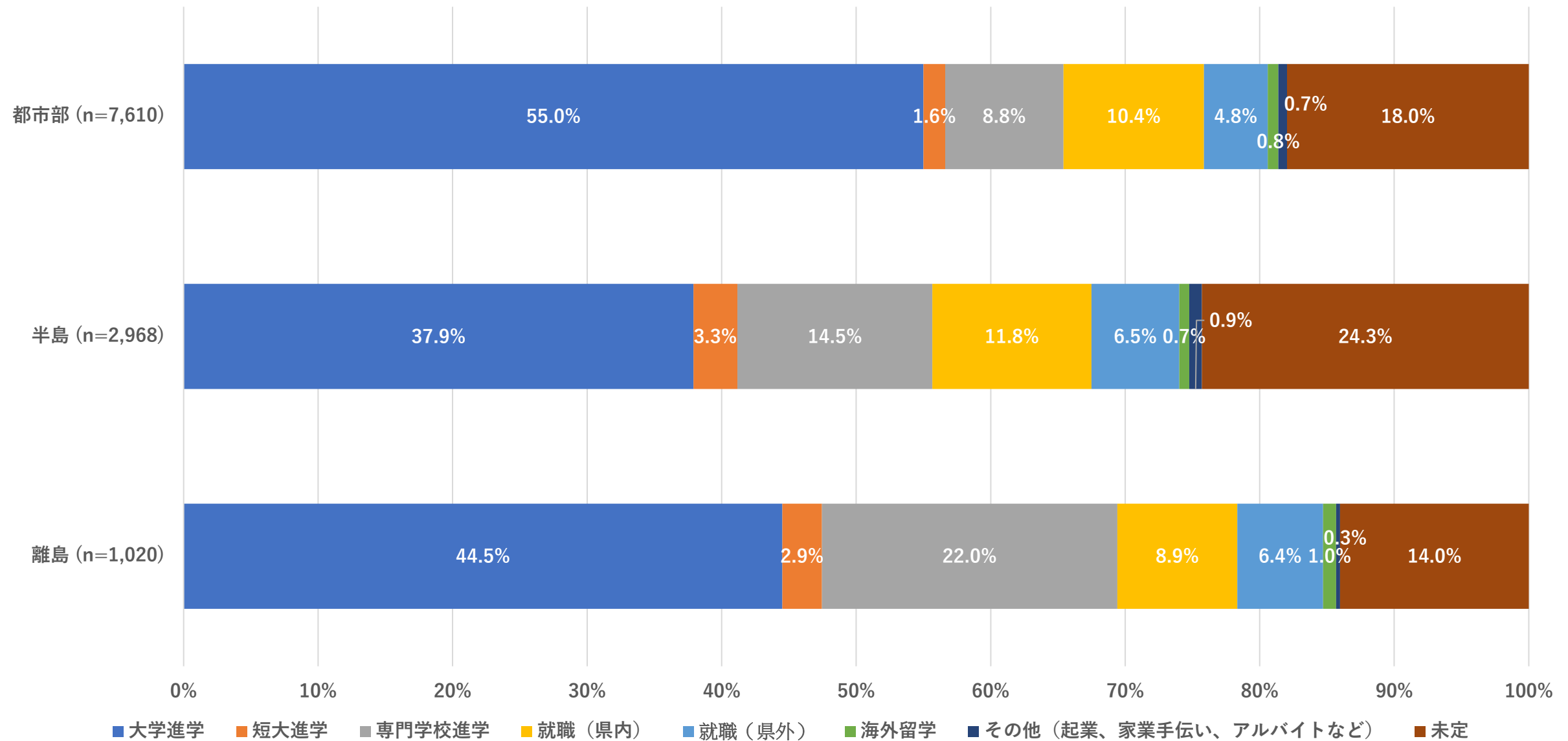
○高校生、保護者等において、大学進学を希望するとの回答が多い。

○中学生は3年生の段階で、7割強が高校卒業後の進路を想定しており、6割弱が進学(大学、短大、専門学校)を希望。

○高校2年生から3年生になると、「就職(県内)」「専門学校進学」の割合が増加する。

高校進学について⑤（高校卒業後の進路）

Q. 高校卒業後に希望する進路について、現時点における考えを教えてください。【地域別】（対象：全属性）



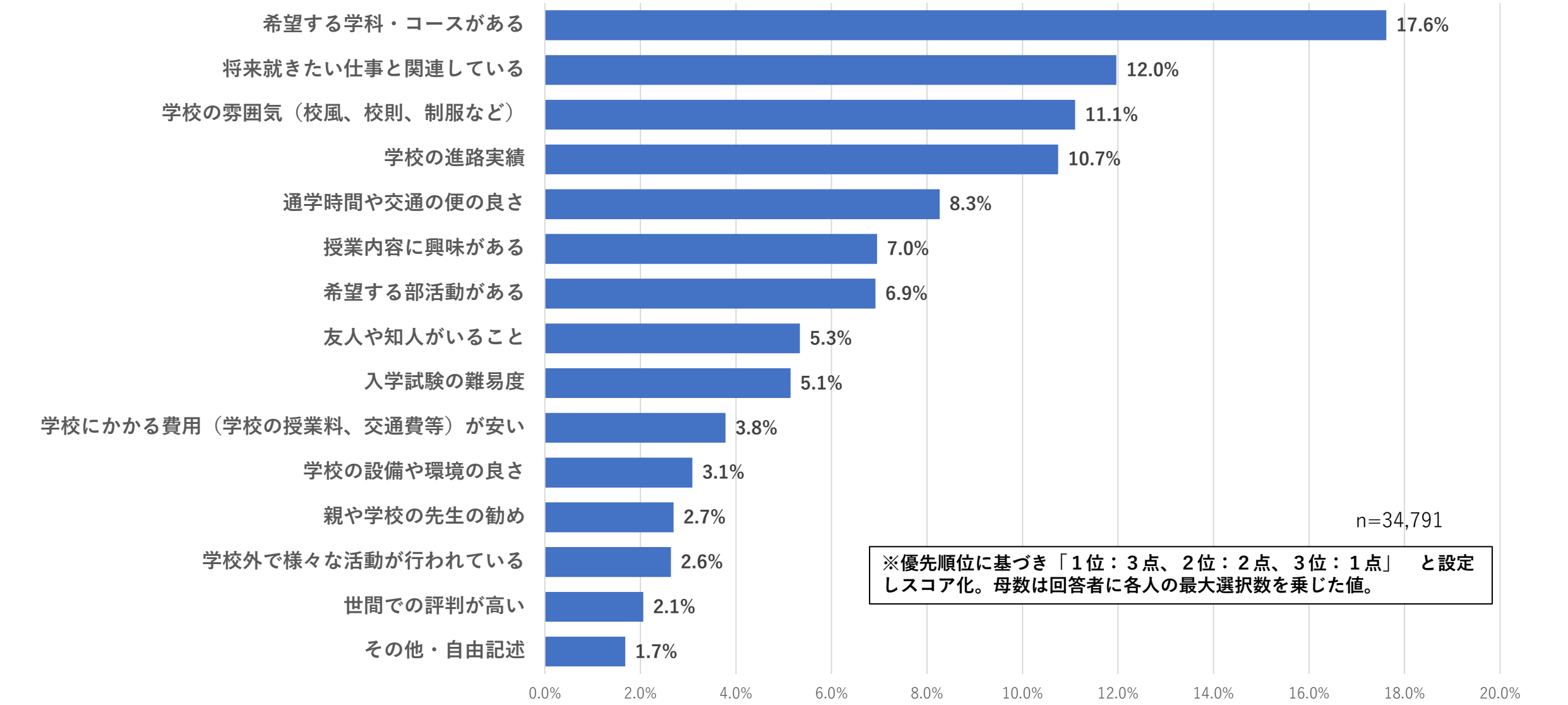
○高校卒業後の進路について、大学への進学は、都市部55%、半島約38%、離島約45%となっており、離島半島地域で少ない。

○離島半島地域においては、都市部と比較して、専門学校及び短大進学を志向する傾向がみられる。

高校進学について⑥（高校等を選ぶ際に重視する点）

Q. 高校(中学校卒業後の進学先)を選ぶ際に重視する点は何ですか。(3位まで) 【優先順位別】(対象:全属性)

※高校生は重視した点を回答。



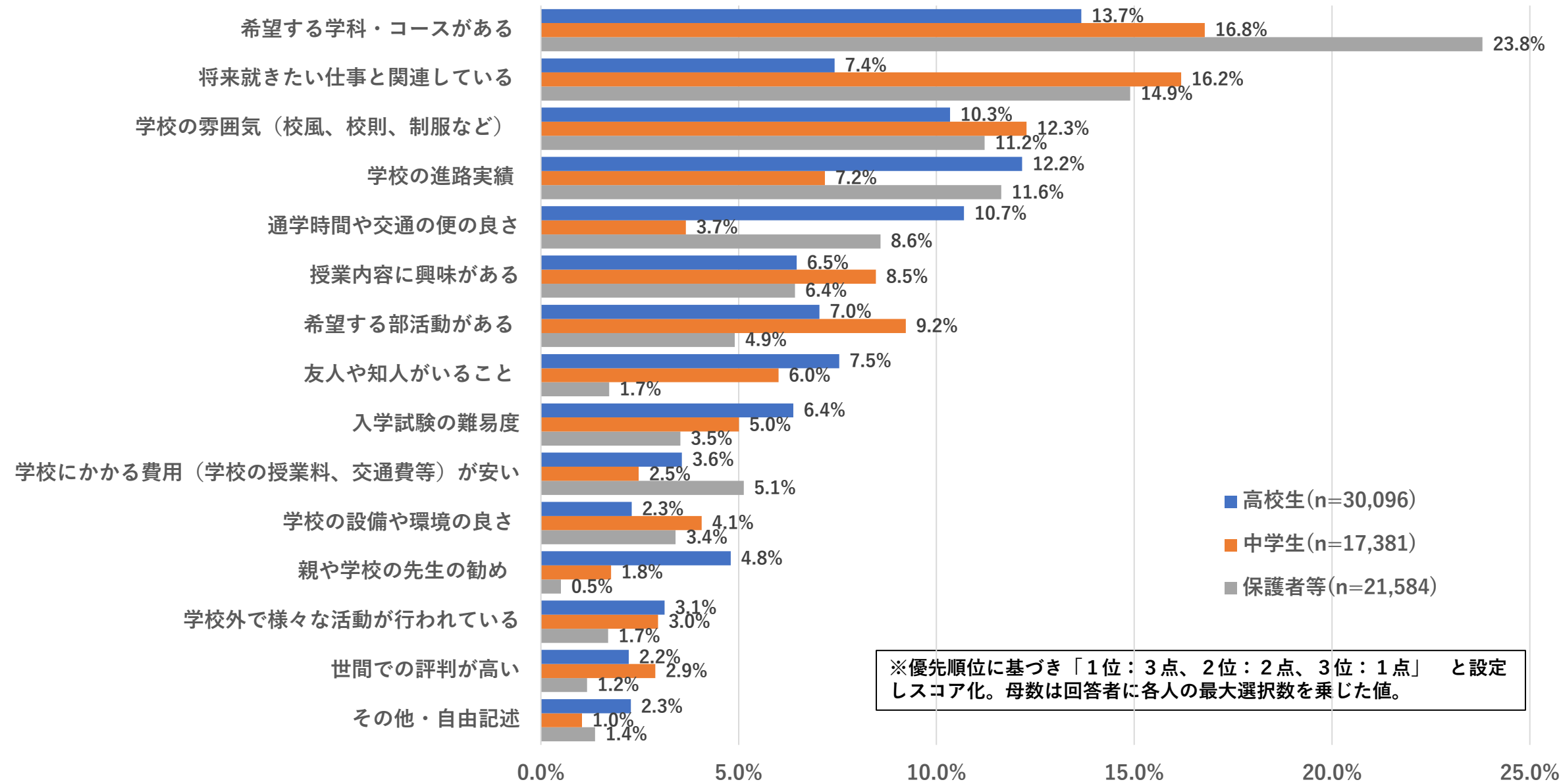
○「希望する学科・コースがある」ことが最も重視されている。また、「将来就きたい仕事と関連している」「学校の雰囲気(校風、校則、制服等)」「学校の進路実績」の割合も大きい。高校での学びや、卒業後の進路との関連性が重視される。

○また、学校生活に関わる「学校の雰囲気(校風、校則、制服など)」も上位から3番目となっており、学校選択に影響していると考えられる。

高校進学について⑦（高校等を選ぶ際に重視する点）

Q. 高校(中学校卒業後の進学先)を選ぶ際に重視する点は何ですか。(3位まで)【属性別】(対象:全属性)

※高校生は重視した点を回答。



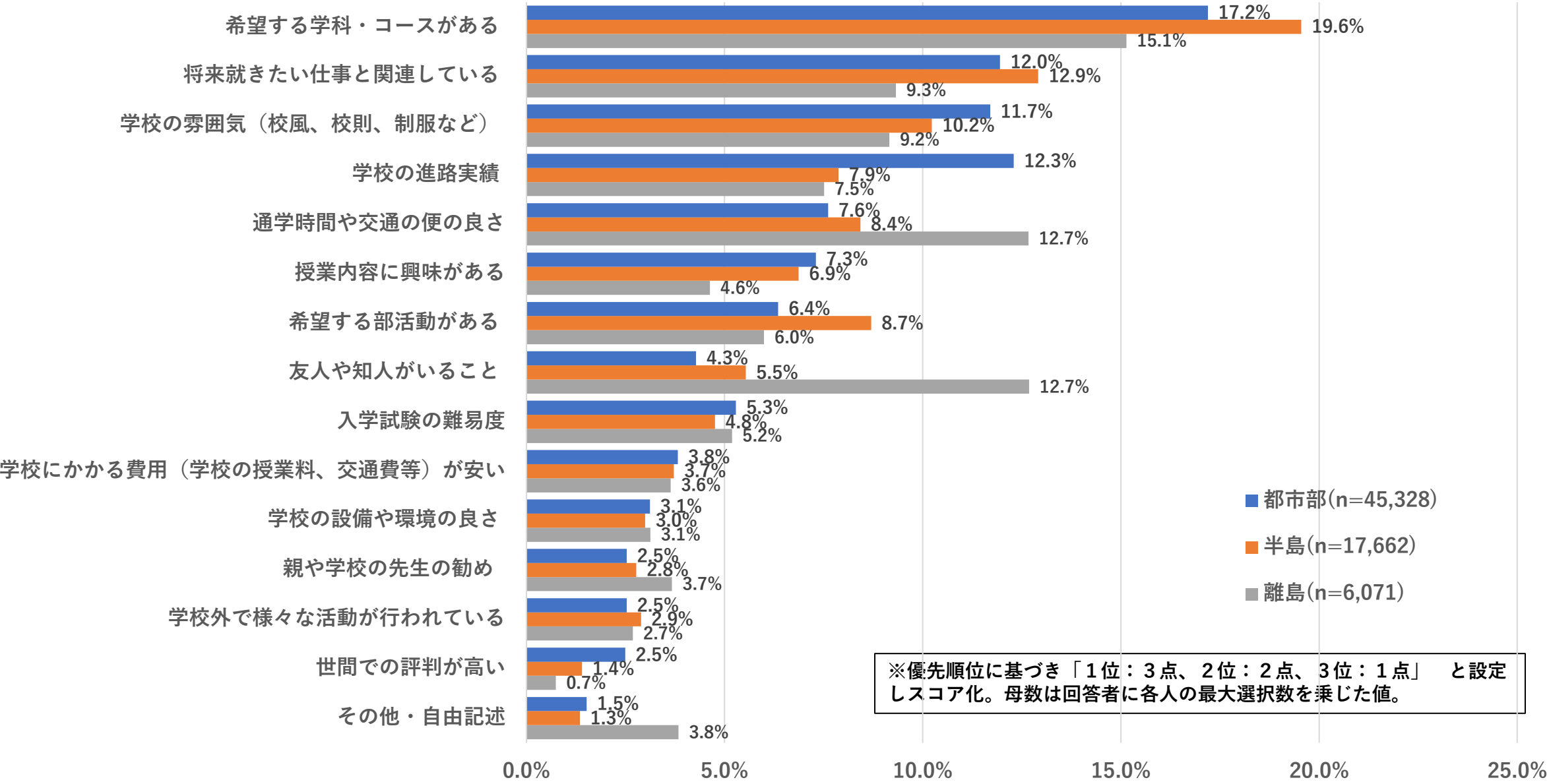
○いずれの属性においても「希望する学科・コースがある」ことが重視されている。

○高校生は、「学校の進路実績」や「通学時間や交通の便の良さ」「学校の雰囲気」を重視したとの回答が多い。

高校進学について⑧（高校等を選ぶ際に重視する点）

Q. 高校(中学校卒業後の進学先)を選ぶ際に重視する点は何ですか。(3位まで)【地域別】(対象:全属性)

※高校生は重視した点を回答。



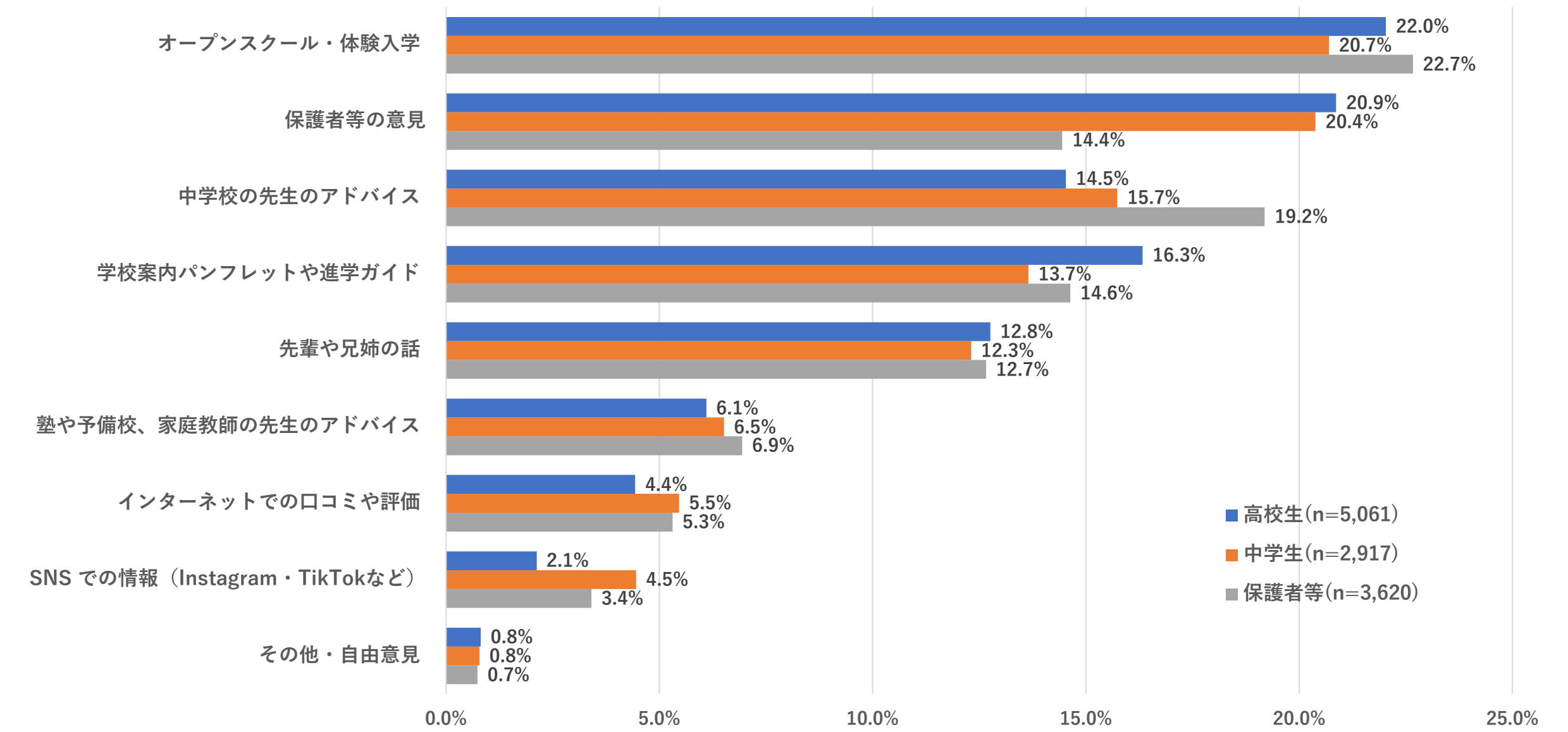
※優先順位に基づき「1位：3点、2位：2点、3位：1点」と設定しスコア化。母数は回答者に各人の最大選択数を乗じた値。

○いずれの地域においても「希望する学科・コースがある」が重要視されている。

○離島地域では、「友人や知人がいること」の回答が多く、その背景として、進学先での学校生活への不安感や、進学先に関する情報の少なさなどがあると推察される。また、都市部では、離島半島地域に比べて「学校の進路実績」の割合が高い。

高校進学について⑨（高校等を選ぶ際に参考とする情報）

Q. 進学先(高校等)を選ぶ際に何を参考にするかを教えてください。(複数選択可)【属性別】(対象:全属性)

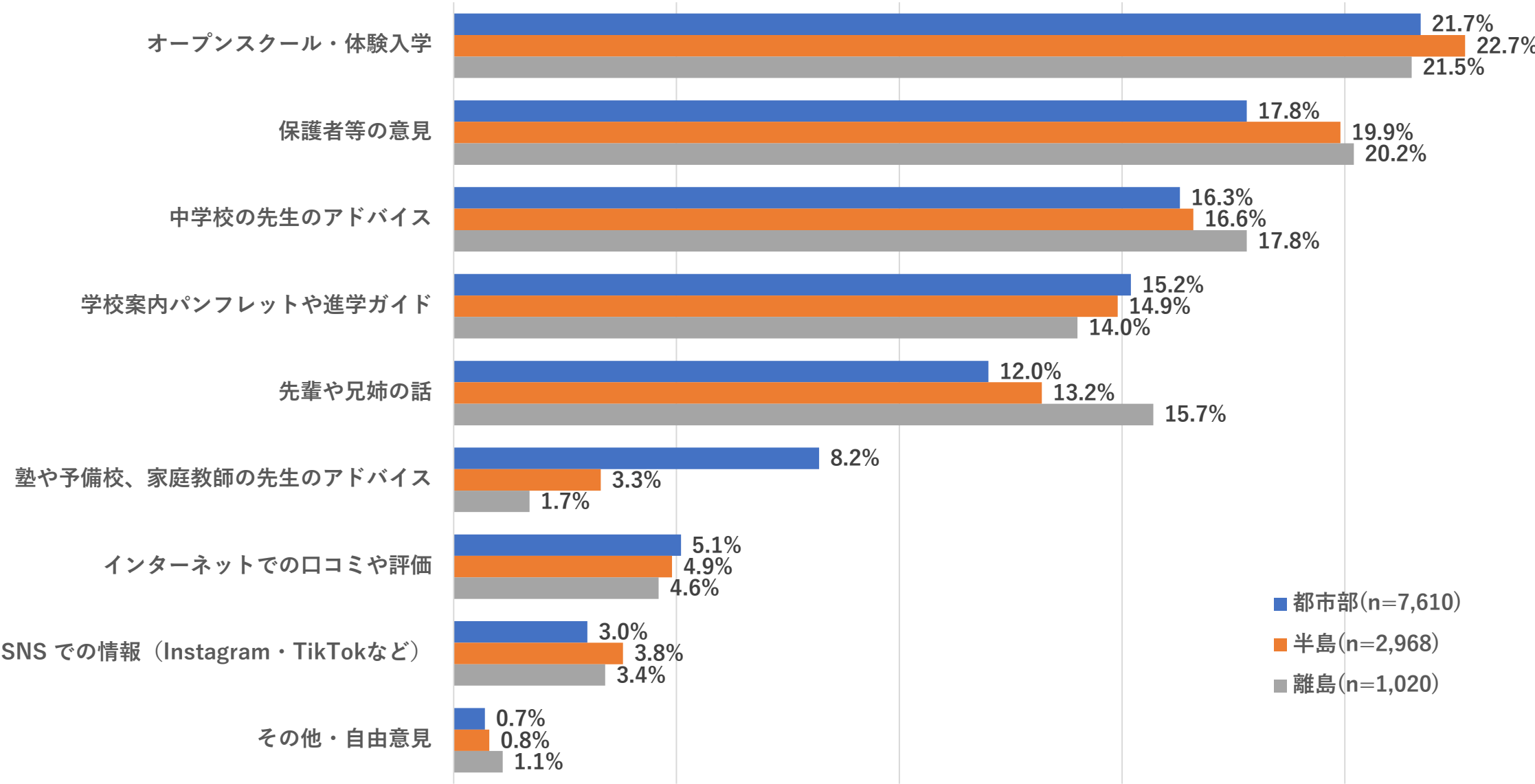


○「インターネットでの口コミや評価」「SNSでの情報(Instagram・TikTokなど)」に比べて、「オープンスクール・体験入学」「保護者等の意見」「中学校の先生のアドバイス」「先輩や兄妹の話」など、リアルな情報を参考にする傾向がみられる。

○保護者が考えるよりも子どもは保護者の意見を参考にしている。

高校進学について⑩（高校等を選ぶ際に参考とする情報）

Q. 進学先(高校等)を選ぶ際に何を参考にするかを教えてください。(複数選択可)【地域別】(対象:全属性)



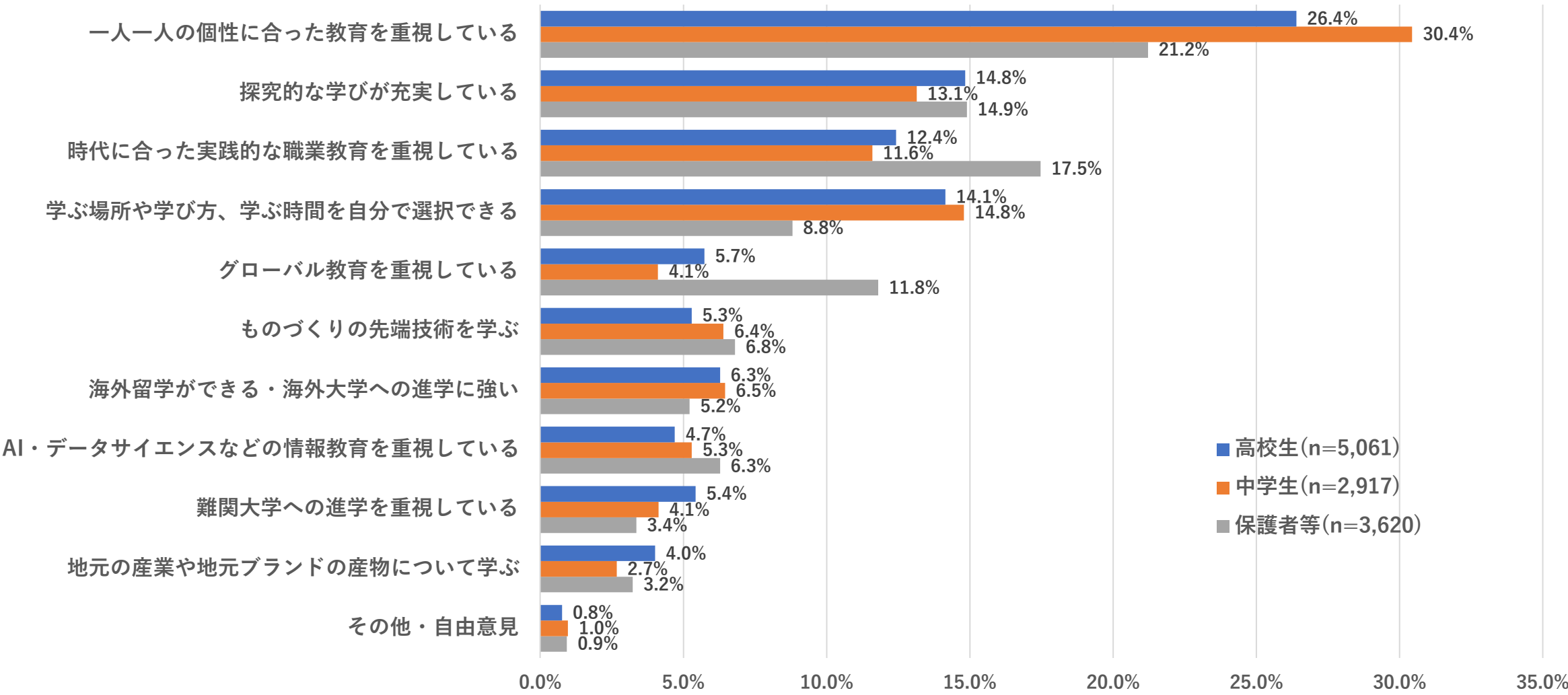
○「塾や予備校、家庭教師の先生のアドバイス」を参考にするとの回答について、都市部は、離島半島地域に比べて割合が大きく、塾等からの情報源を重視している。離島半島地域では、学校外での学習機会や情報源が少ないと推察される。

○離島半島地域では、都市部に比べて、「保護者等の意見」「先輩や兄姉の話」を参考にするとの回答割合が大きい。

2. 魅力ある高校について

魅力ある高校について①（魅力ある高校）

Q. あなたが考える魅力ある高校や学びについて教えてください。(最大2つまで)【属性別】(対象:全属性)



○すべての属性において、「一人一人の個性に合った教育が重視されている」ことを魅力と考えるとの回答割合が大きい。また、「探究的な学びが充実している」「時代に合った実践的な職業教育を重視している」の回答割合も大きい。

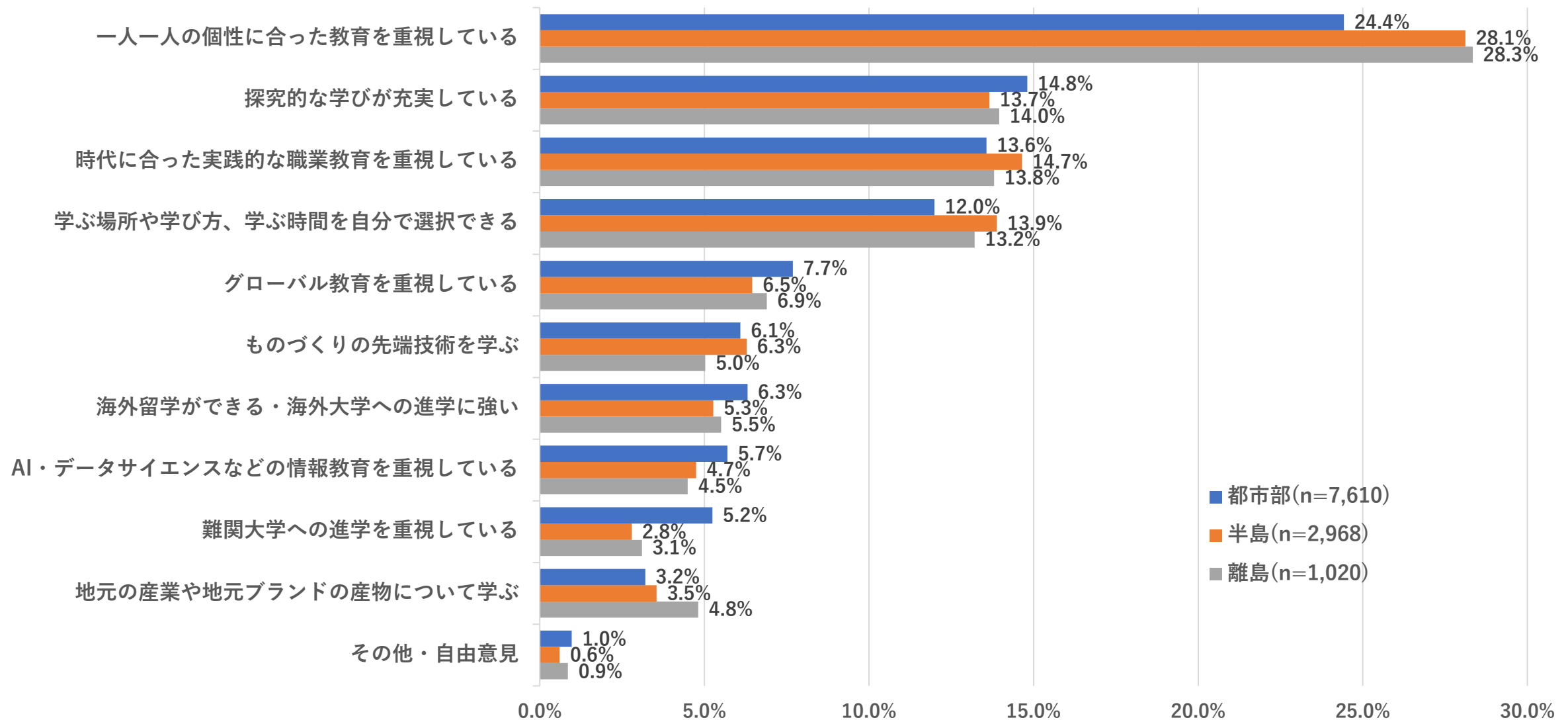
○高校生・中学生は、「学ぶ場所や学び方、学ぶ時間を自分で選択できる」と回答した割合が大きい。

○保護者は、「グローバル教育を重視」することを魅力であると回答する割合が大きい。

○「グローバル教育」「ものづくりの先端技術」「海外留学・海外大学への進学」「AI・データサイエンス」「難関大学への進学」「地元の産業や地元ブランドの産物について学ぶ」を魅力と回答する者も一定数見られ、様々な需要が存在することも特徴。

魅力ある高校について②（魅力ある高校）

Q. あなたが考える魅力ある高校や学びについて教えてください。(最大2つまで)【地域別】(対象:全属性)



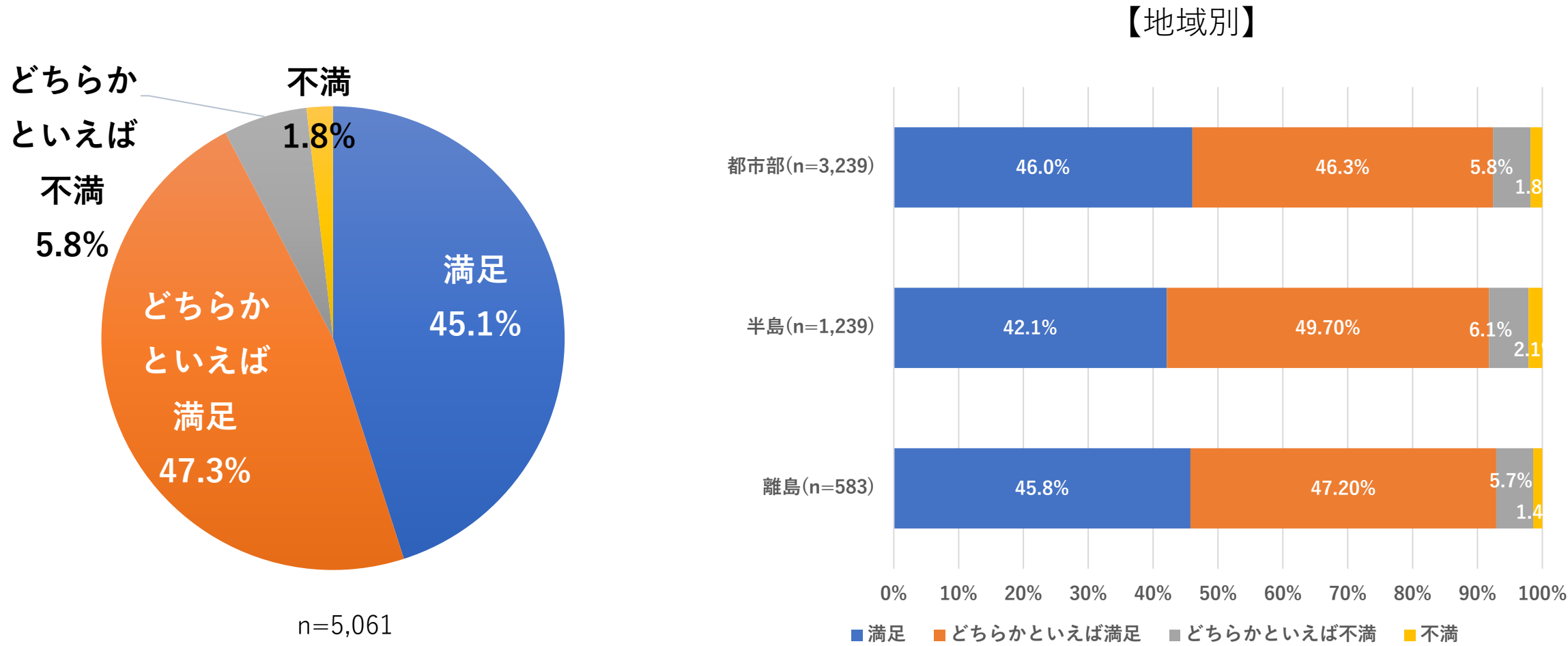
○すべての地域において、「一人一人の個性に合った教育が重視されている」ことを魅力と考えるとの回答割合が大きいですが、都市部においては、離島半島地域と比べて回答割合が小さい。

○都市部では、離島半島地域と比べて、「難関大学への進学を重視」するとの回答割合が大きい。また、離島半島地域では、都市部と比べて、「学ぶ場所や学び方、学ぶ時間を自分で選択できる」の回答割合が若干大きい。

○離島地域においては、都市部・半島地域と比べて、「地元の産業や地元ブランドの産物について学ぶ」の回答割合が若干大きい。

魅力ある高校について③（高校への満足度）

Q. 今通っている高校等にどの程度満足していますか（対象：高校生）



○今通っている高校等への満足度（「満足」、「どちらかといえは満足」と回答した者）は、90%超。

○都市部・半島・離島での違いは見られない。

魅力ある高校について④（高校への満足度）

在籍する学校を選択した理由×進路選択の満足度

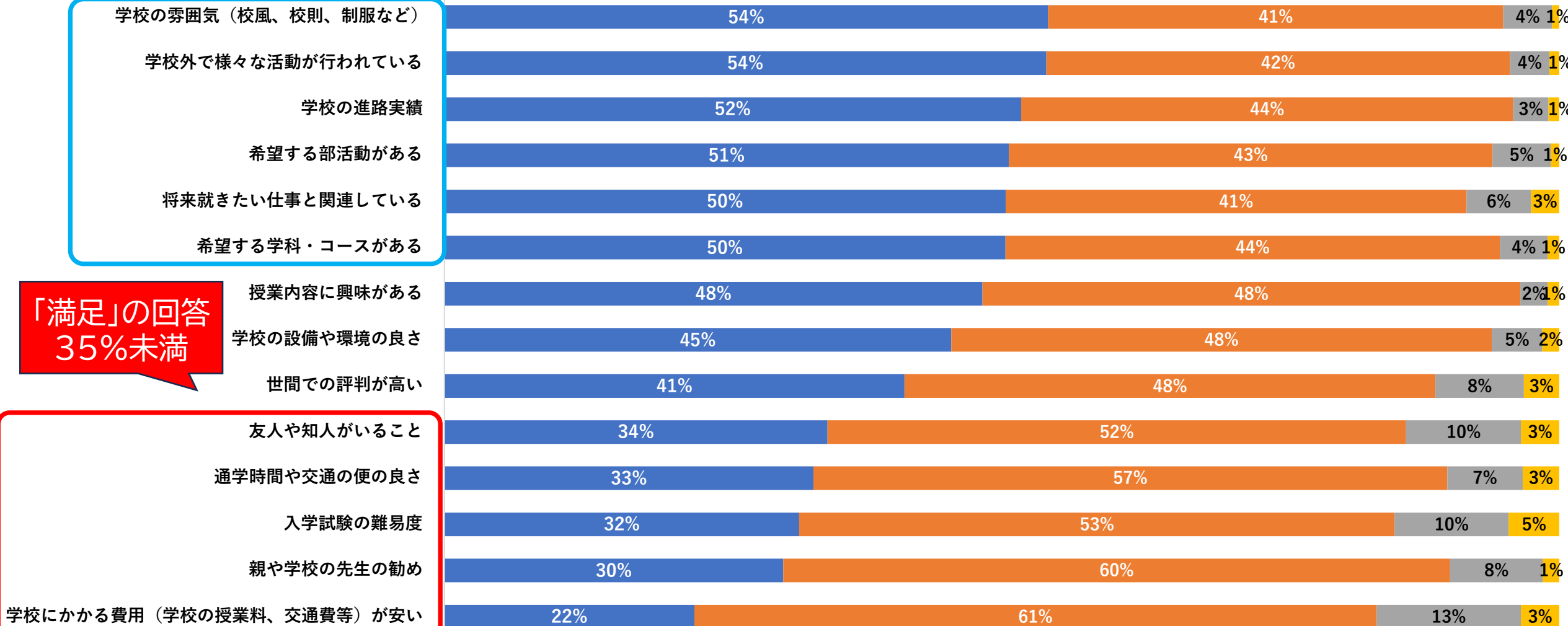
（対象：高校生）

「満足」の回答
50%以上

進学先を選択した理由ごとの満足度

■ 満足 ■ どちらかといえば満足 ■ どちらかといえば不満 ■ 不満

n=5,061



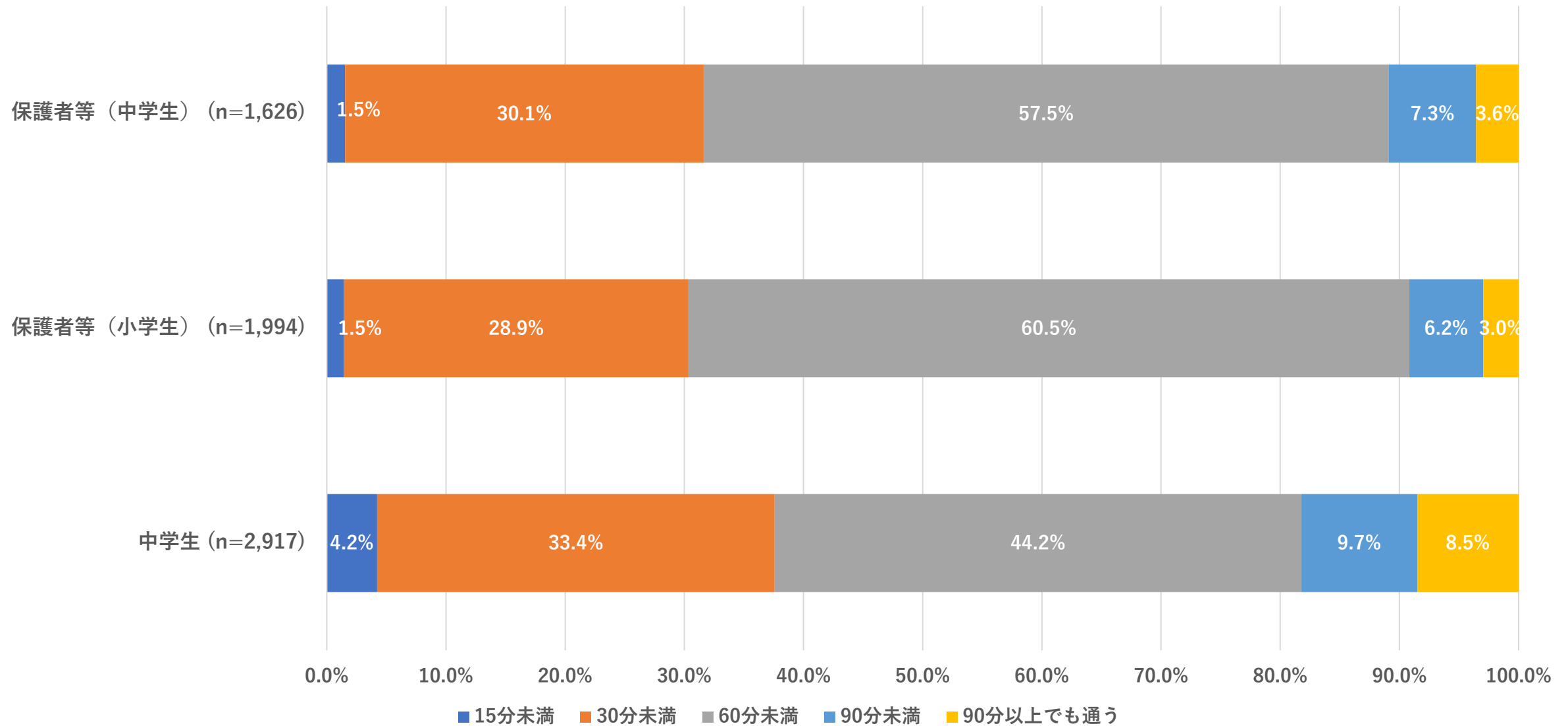
「満足」の回答
35%未満

○内発的動機で高校を選んだ生徒の満足度は高い傾向。

3. 通学等について

通学等について①（通学時間）

Q.【中学生・保護者等のみ】進学先(高校等)を選ぶにあたって、最大どのくらいの通学時間であれば候補になりますか **【地域別】**(対象:中学生・保護者等) ※通学時間＝自宅の玄関から学校の玄関までに要する時間



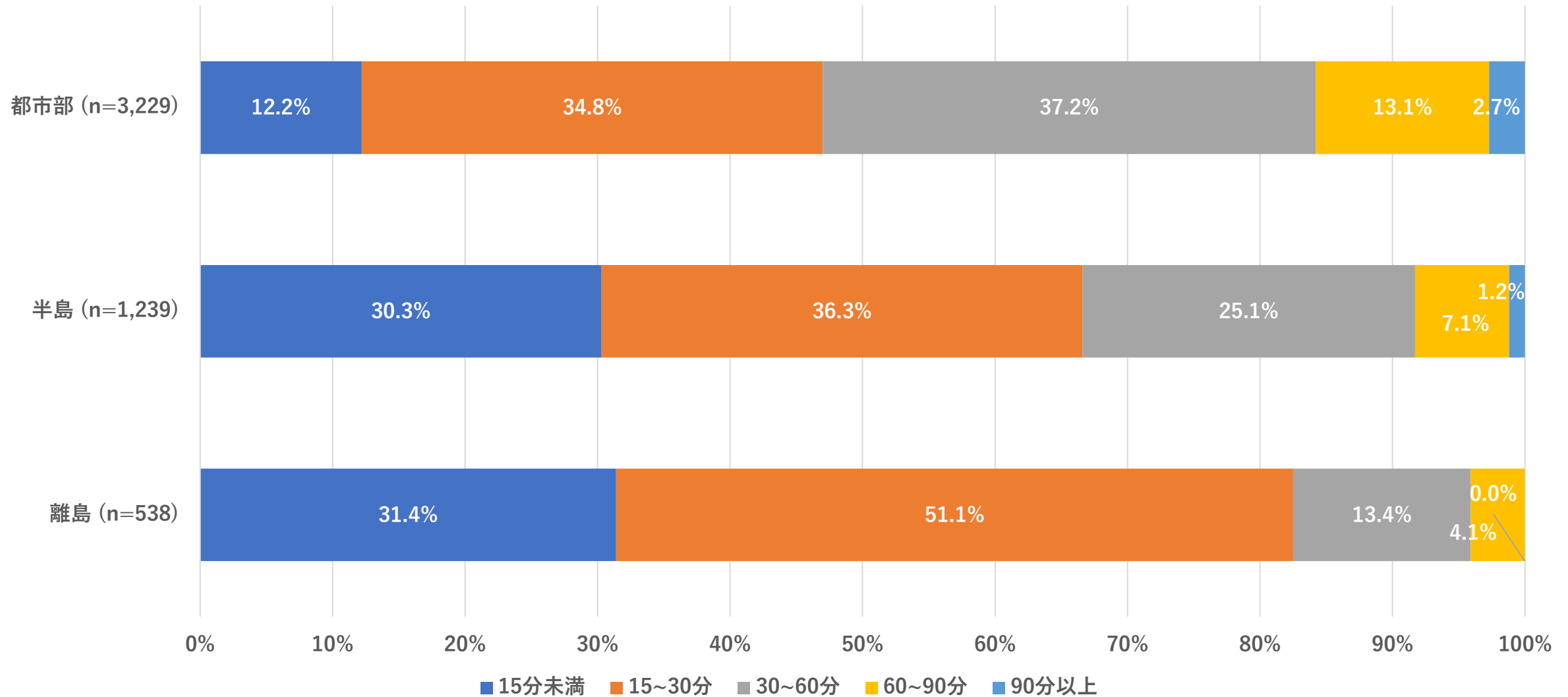
○通学時間は「60分未満」であれば候補となるとの回答が大半(約8～9割)を占める。

○保護者に比べて中学生は許容時間が若干増加する。

通学等について②（通学時間）

Q.【高校生のみ】自宅から現在の学校までの片道の通学時間を教えてください。【地域別】（対象：高校生）

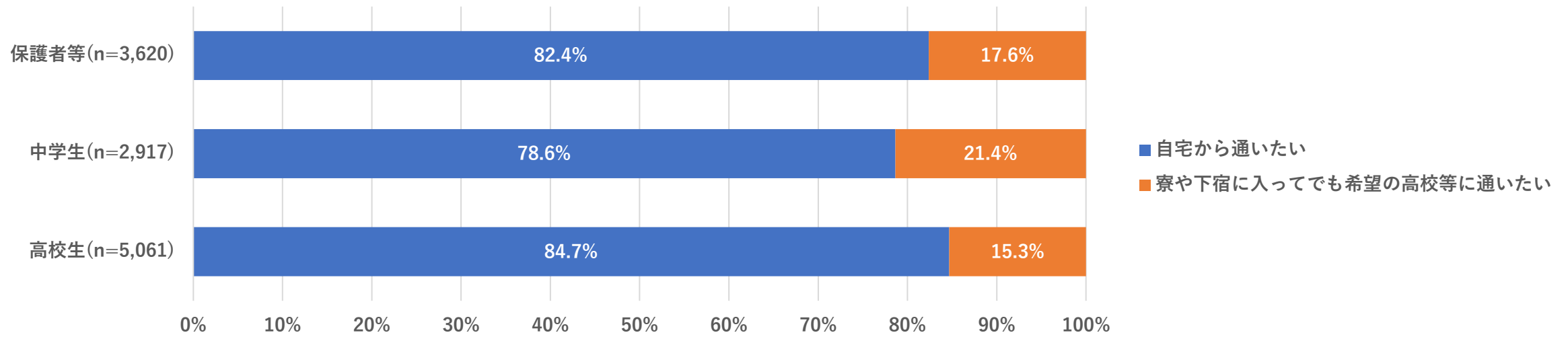
※通学時間＝自宅の玄関から学校の玄関まで要する時間



○離島半島地域に比べて都市部の方が高校への通学時間が多い。

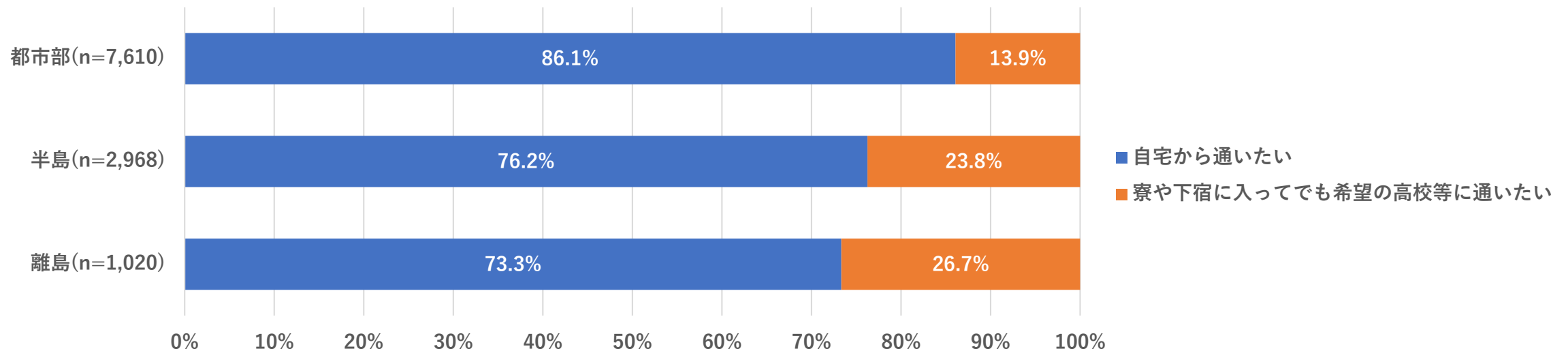
通学等について③（寮や下宿への入居）

Q. 高校等に通うために寮や下宿にはいることについてどうお考えですか。【属性別】（対象：全属性）



○高校生、中学生、保護者等の約8割が自宅から高校等に通いたいと考えている。

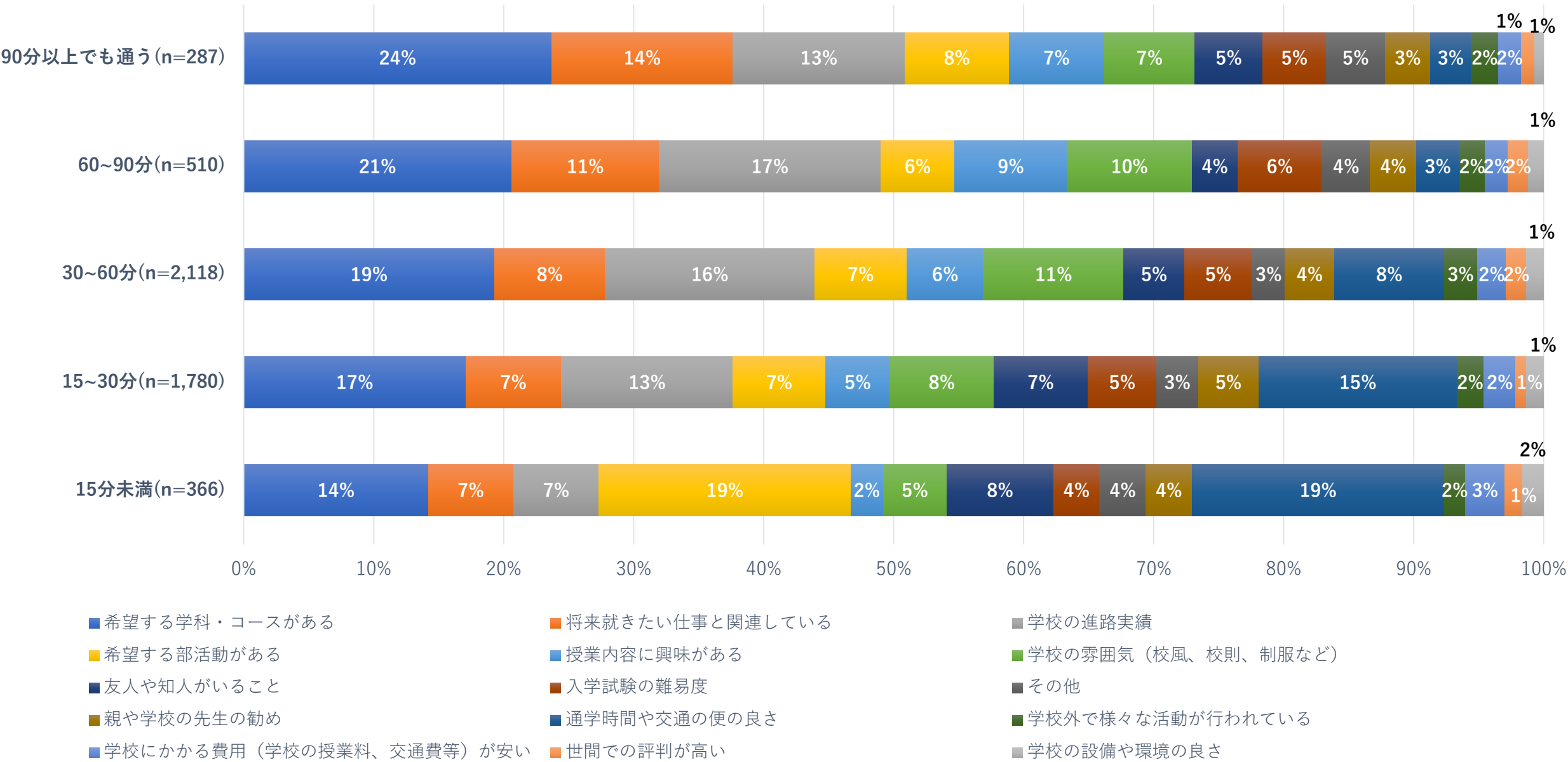
Q. 高校等に通うために寮や下宿にはいることについてどうお考えですか。【地域別】（対象：全属性）



○都市部に比べて離島半島地域の方が寮や下宿に入ってもいいと考えており、寮や寄宿舍の整備を希望している。（後述）

通学等について④（通学時間×高校を選ぶ際１番重視する点）

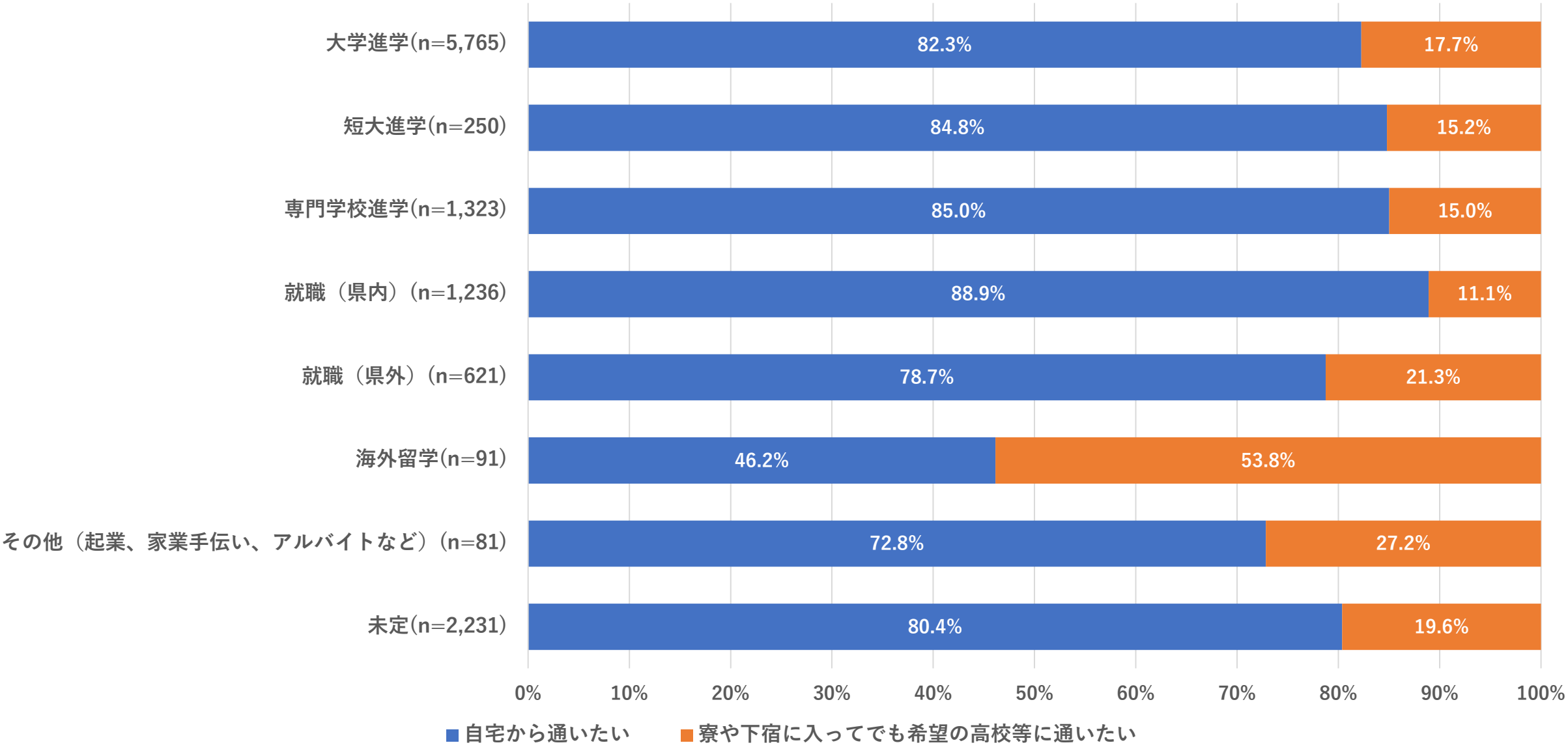
検討対象となった通学時間×高校を選んだ際１番重視した点（対象：高校生）



○高校選択の理由により、許容する通学時間が変化する。
○「希望する学科・コースがある」「将来就きたい仕事と関連している」ことを重視する生徒は、通学時間が長くなっても希望の高校に通いたいと考えている。

通学等について⑤（入寮の可否×高校卒業後の希望進路）

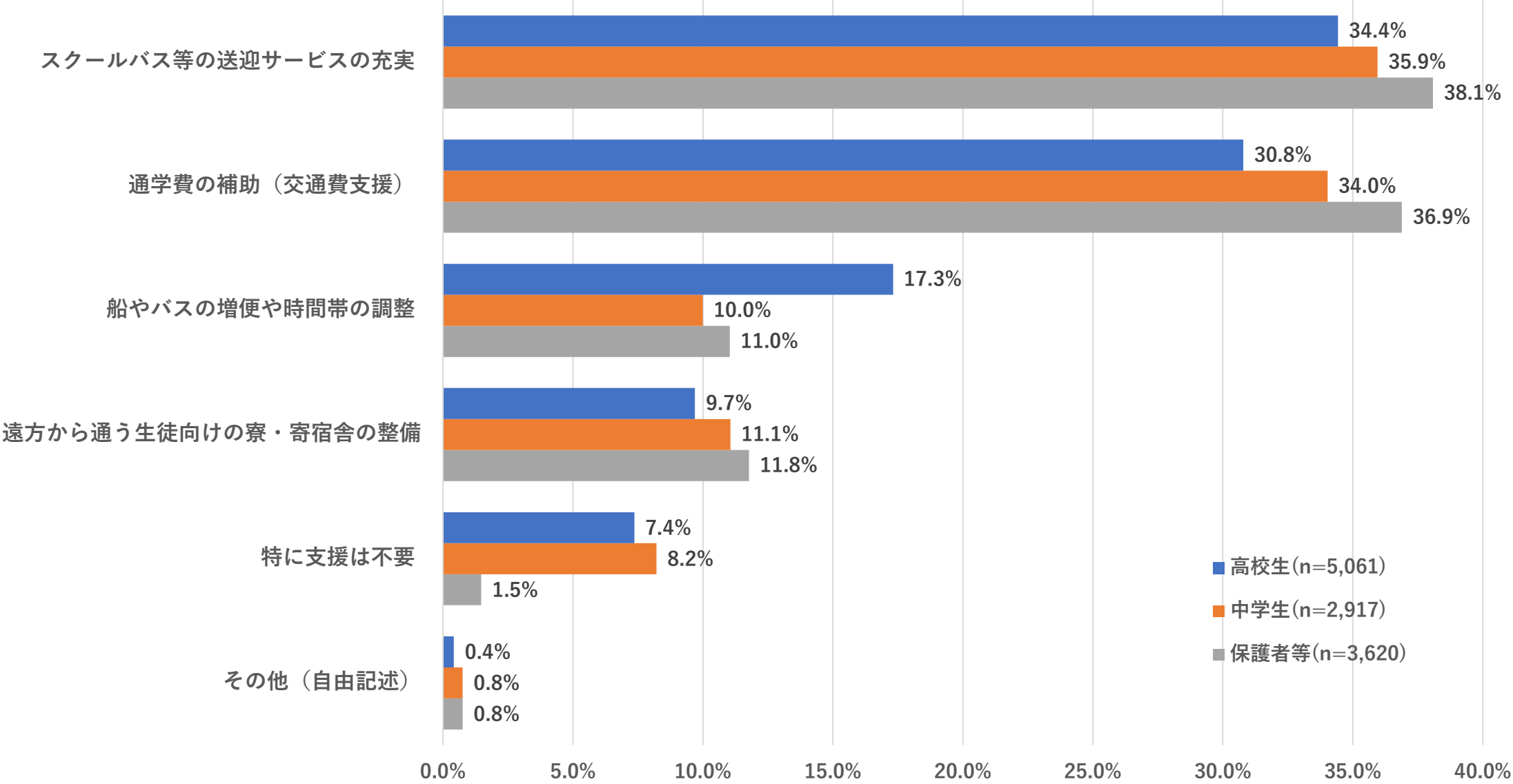
入寮の可否×高校卒業後の希望進路(対象:全属性)



○高校卒業後の進路について、「海外留学」「その他(起業、家業手伝い、アルバイトなど)」「県外就職」と回答した者は、「寮や下宿に入っても希望の高校等に通いたい」との回答割合が大きい。

通学等について⑥（通学に対する支援策）

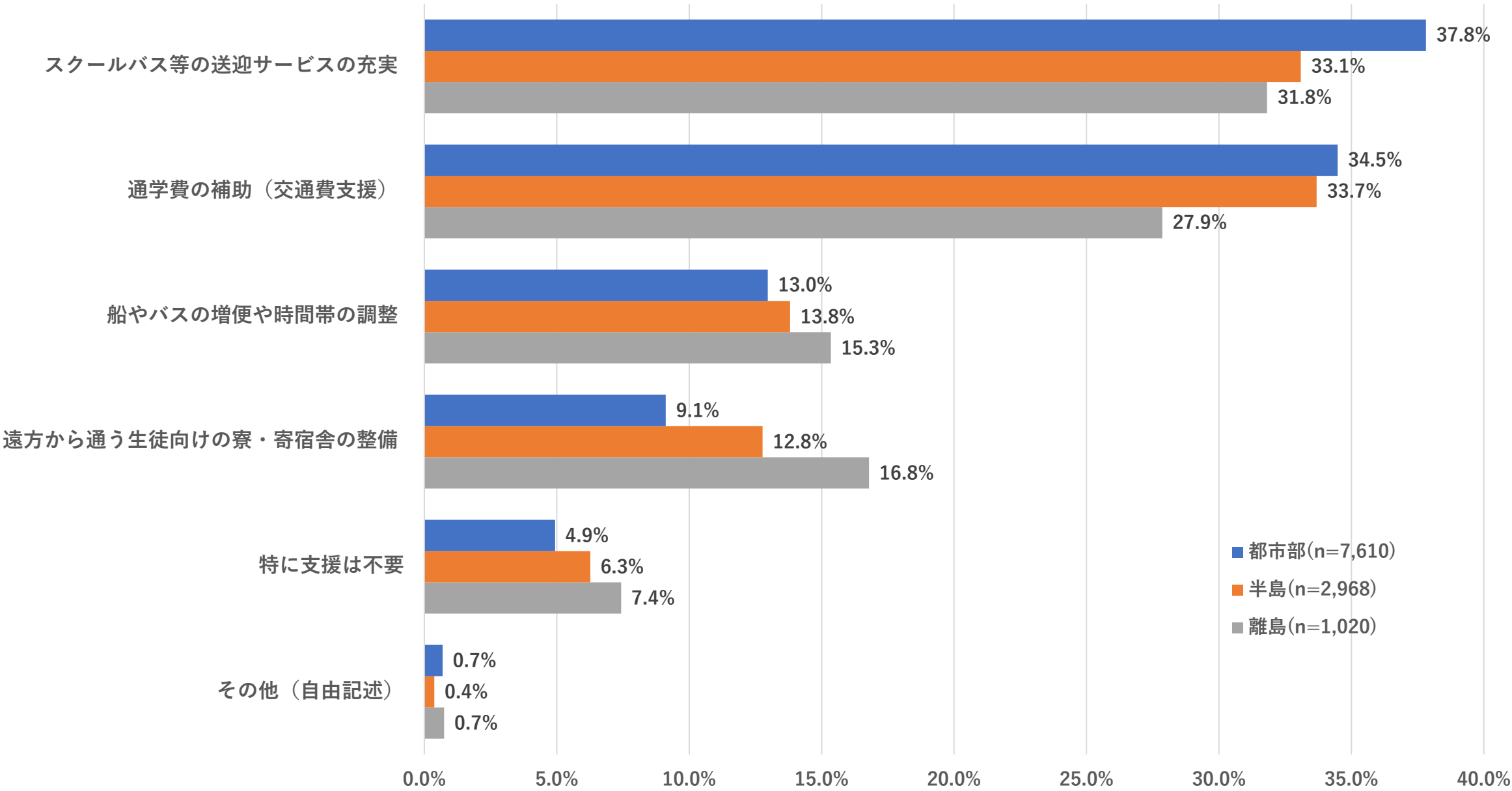
Q. 高校等への通学に関して、どのような支援があればいいと思いますか。(複数選択可)【属性別】(対象:全属性)



○通学への支援策として、「スクールバス等の送迎サービスの充実」「通学費の補助(交通費支援)」を求める回答が多い。
○属性別を比較すると、保護者等において「通学費の補助」、高校生において「船やバスの増便や時間帯の調整」を求める回答割合が大きい。

通学等について⑦（通学に対する支援策）

Q. 高校等への通学に関して、どのような支援があればいいと思いますか。(複数選択可)【地域別】(対象:全属性)



○都市部と比べて、離島半島地域において、寮・寄宿舎の整備を求める割合が大きい。

4. 自由記述

自由記述①（魅力ある高校について）

Q. あなたが考える魅力ある高校や学びについて教えてください。(最大2つまで)

意見の一例 ※共通する意見は統合するなど一部編集済み。また選択肢と同趣旨の意見は除く。

高校生	・ 個人個人が実現したい夢や目標に合わせ幅広い職業をカバーできる自由で自分の『なりたい』が原動力にできる学校。 ・ 普通教科、専門教科の学力向上につながる本質的かつ質の高い学び。 ・ 社会に出た際に恥ずかしくない一般教養の充実。税金や保険などの知識を学ぶ。 ・ 自分の性を意識せずに生活できる学校。 ・ 課題が少ない、補習が少ないなど、拘束時間が長くないことで個人個人の学習ができる。 ・ 会社活動ができる。 ・ コミュニケーションが苦手だが、人と話さなくても勉強が遅れない様に学習が出来る学校。
中学生	・ 昔の古い考え方に囚われず、いいと思ったことは率先して取り入れるなど、毎日進化する高校。 ・ 部活動に打ち込める環境を備えながらしっかり勉学にも励める学校。 ・ 税金や社会保障制度など社会生活に必要なことを学ぶ。 ・ 体の弱い人や精神面が不安な人でも自分の受けたい教育、周りを気にせず教育を受けられる環境が整っている。 ・ 学校・周辺地域の治安が良い。 ・ 航空に関する学科がある。（CAを学べるなど） ・ 学食がある高校。
保護者等 (小・中)	・ 地元企業（三菱重工など）と連携。社会人との交流や企業の施設を活用した学校独自の授業。 ・ 自ら発信、議論する力を高めつつも、排他的にならず多様性を受容する姿勢を身につける。 ・ ビジネススキル、金融の知識の習得。生活に直結する大事なことを学べる（資産運用、保険、ライフプランニング、怪我や病気の応急処置、発音を含めた実用的な英会話など） ・ 基礎学力が付き、仲間作りができる。 ・ 佐世保高専のような専門性の高い分野を学べる。 ・ 起業、政策提言、アート×テクノロジーなどで古い制度や常識を打ち壊す実践的な学びを重視。 ・ 菓子パンなど簡易食事でなく、学校給食があり、健康的に学ぶことができる。 ・ 歴史や古典を含めた基礎学力の向上と、身体性を伸ばすために感受性を育む教育。 ・ 制服、体操服、鞆など、身に着けるものや通学用品のデザインが時代遅れにならないよう意識されていること。 ・ 学業も部活動も謳歌できる学校 ・ 離島であっても高校生活ならではの体験や経験ができる教育 ・ 知的障害、発達障害(ADHDやASD等)の子にも将来の選択を増やせるような教育 ・ 部活動が盛んで、施設設備が充実している

自由記述②（高校等を選ぶ際に重視する点）

Q. 高校(中学校卒業後の進学先)を選ぶ際に重視する点は何ですか。※高校生は重視した点を回答。

意見の一例 ※共通する意見は統合するなど一部編集済み。また選択肢と同趣旨の意見は除く。

高校生	・編集やプログラミングを学ぶことができる。 ・学校行事が充実している。 ・アルバイトが認められている。 ・様々な資格が取得できる。検定試験を重視している。 ・地元だから。島内から出たくないから。⇔地元ではないから。島外に出たかった。寮生活を送りたかった。 ・持病や疾患があるが通うことが出来そうだと感じた。 ・商業施設が近い。
中学生	・古い詰め込み教育ではなく個性を伸ばす教育を実施している。 ・様々な資格が取得できる。検定試験を重視している。 ・学食がある。 ・学校行事が充実している。 ・勉強と部活動の両立ができる。
保護者等 (小・中)	・生徒の主体性と探究心を育てる教育環境。自ら問いを立て、学びを設計し、社会と関わる力を養う学校。 ・子どもが学ぶ意欲がわくような魅力的な学校。 ・偏差値や進学実績ではなく、生徒自身が自ら組織し、社会課題を解決し、古い構造を壊していける力を育てる学校。 ・オンラインを使うなど柔軟な学ぶ場がある。 ・AI時代において、問題を見つけ、自律的に解決しようとする意思と力が重要。 ・発達障害、知的障害など、本人の能力や特性に理解が得られる学校であること。 ・様々な資格が取得できる。検定試験を重視している。 ・学校・周辺地域の治安が良い。 ・ジェンダーレスであること。(制服等) ・不登校が続いているが、そうした状況でも進学できる高校。中学時代の体調不良を克服できる。 ・子どもがのびのびと学校生活をおくる事が出来る授業構成と、校風であること。 ・いじめがないこと。 ・子供本人の希望を重視している。子供に合っているかどうか。 ・親元から通うことができること。島内の高校。